

メルマガ全部協プライムニュース
2022年10月号
<http://zenbukyo.or.jp>

このメールは、組合員、賛助会員、及び配信希望登録を頂いた、組合員企業の社員、関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。

CONTENTS

※このメルマガは目次に記載された順に記事が掲載されております。記事本文につきましては下方にスクロールしてお読みください。

※配信データ容量抑えるために、添付資料（付録など）は一部を除き、記事の中に記載の URL からダウンロードにより配信しています。お手数をおかけしますが、記事中に記載されている URL からダウンロードしてご確認ください。

1. 全部協活動報告

- 1) 「第 59 回定例理事会（地方理事会）を開催
- 2) 「第 12 回大型・商用車部品部会」を開催
- 3) 「全部協周年事業検討プロジェクトチーム」が第 1 回会合

2. 支部・ブロック協議会活動報告

- 1) 福岡県自動車部品商組合が理事会開催

- 2) 近畿ブロック協議会が研修会開催
- 3) 青森県自動車部品商組合が合同展示会を開催

3. 自動車業界のニュース

- 1) 乗用車の平均車齢は 9.03 年で過去最高齢に
- 2) 国土交通省が「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」
- 3) 「アウトメカニカ・フランクフルト 2022」が独フランクフルトで開催

4. 統計情報

自動車販売統計
整備工場統計

5. 事務局からのお知らせ

- 1) Windows アップデートに伴う「Web 互換品番検索システム」不通への対処方法について
- 2) 全部協オンラインセミナー第 5 弾を実施します
- 3) 令和 4 年度「基礎統計・取引実態調査」を実施します
- 4) 富士通パソコンのあっせん販売を再開しました
- 5) Web 互換品番検索システムの Chrome 対応について
- 6) ショーワグローブ製品価格改定のお知らせ
- 7) 「ZEN-bukyo Tool モール」売れ筋商品ランキングをまとめました

6. 全部協会議・活動日程

7. メルマガ配信アドレス登録のお願い

8. 付録

- 1) 「Zen-bukyo Tool モール」利用の Q&A
- 2) メルマガ添付版：デッドストック部品運用ガイドライン
- 3) 「Zen-bukyo Tool モール」広告
- 4) リパーツダイレクトの広告
- 5) その他の広告リンク
 - ・ショーワグローブ株式会社

1 | 全部協活動報告

※各委員会・会議の詳細は、全部協ホームページの組合員ルームに掲載される議事録をご確認ください。

- 1) 「第 59 回定例理事会（地方理事会）」を開催
- 2) 「第 12 回大型・商用車部品部会」を開催

地方理事会、大型・商用車部品部会の記事につきましては下記 URL からご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/1365

- 3) 「全部協周年事業検討プロジェクトチーム」が第 1 回会合

全部協はこのほど周年事業について検討する「全部協周年事業検討プロジェクトチーム」を立ち上げ、10月18日に第1回会合を開きました。全部協が創立10周年を経過し、コロナ禍も落ち着いた様相を呈してきたことから、10周年、20周年等における記念事業の可否や内容を検討します。第1回会合では、チーム長の中西通博副理事長をはじめとしたメンバー5名が、オブザーバーとして参加した森川等理事長、新戸部八州男前理事長、香川裕嗣経営組織委員長から意見をうかがいました。

2 | 支部・ブロック協議会活動報告

1) 福岡県自動車部品商組合が理事会開催

福岡県自動車部品商組合（福部商）は9月9日、令和4年度第2回理事会をリモートにより開催しました。理事会では、各支部および実務協議会、全九州自動車部品商組合（全九部）による活動報告のほか、全部協の活動報告も行いました。また、平尾知也氏（平尾自動車商会）を監事に選出しました。

2) 近畿ブロック協議会が研修会開催

全部協・近畿ブロック協議会は10月15日に大阪市福島区で研修会を開催しました。研修会では、「これからの人材採用」（講師・ディップ株式会社）、「ハラスメント法対策」（講師・株式会社ブロードリーフ）の2講演、新井雄一副理事長（事業運営委員長）による全部協の事業説明が行われました。研修会会場では併せて商品展示会も実施し、賛助会員の辰巳屋興業（株）、エンパイヤ自動車（株）等が出展しました。

3) 青森県自動車部品商組合が合同展示会を開催

記事は下記 URL からご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/1364

3 | 自動車業界のニュース

1) 乗用車の平均車齢は 9.03 年で過去最高齢に

自動車検査登録情報協会（自検協）がまとめた「わが国の自動車保有動向」によると、令和 4 年 3 月末現在の自動車保有台数から算出した乗用車（軽自動車除く）の平均車齢は 9.03 年となり、前年から 0.19 年延びました。平均車齢は、新車販売台数が減少し自動車が長く使われると高齢化します。乗用車は 30 年連続で高齢化するとともに 28 年連続で過去最高齢となっており、自動車の長期使用化がさらに進んだことが影響したとみられます。また、貨物車の平均車齢は 11.67 年で前年に比べ 0.14 年延びました。

乗用車の平均使用年数（軽自動車除く）は 13.84 年で、前年から 0.03 年短期化し 7 年ぶりの減少となりました。ただし 10 年前（平成 24 年）と比較すると 1.68 年延びています。貨物車の平均使用年数は 15.84 年で、前年より 0.11 年長期化し過去最高齢となりました。

※平均車齢とは国内でナンバープレートを付けている自動車が初度登録してからの経過年の平均。平均使用年数とは国内で新車登録されてから抹消登録するまでの平均年数。

2) 国土交通省が「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」

国土交通省は大型車メーカー 4 社と連携し、大型車のユーザー等へ向けた「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」を 10 月 1 日から令和 5 年 2 月 28 日まで実施します。

近年大型車の車輪脱着事故が増加傾向となっています。同省が設置した「大型車の車輪脱落事故防止対策に係る調査・分析検討会」の調査によると、車輪脱落事故を起こした車両では劣化したホイール・ナットを使用していたり、タイヤ脱着時にホイール・ナットの清掃や潤滑剤の塗布等が適切に行われていない等の状況が明らかになっています。

キャンペーンでは、車齢 4 年以上の大型車を対象にホイール・ナットの緊急点検を行い、交換が必要な場合は大型車メーカー（4 社）から左側後輪分の新品のホイール・ナットが無償提供されます。

また、適切なタイヤ脱着作業の解説動画（YouTube 国土交通省公式アカウントで公開中）やチラシを活用し、大型車ユーザーやタイヤ脱着作業への啓発活動も行います。

◎「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」チラシ

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/1348

3)「アウトメカニカ・フランクフルト 2022」が独フランクフルトで開催

世界最大規模となる自動車部品用品関連の国際見本市「Automechanika Frankfurt 2022（アウトメカニカ・フランクフルト 2022）」が、9月13日から17日まで独・フランクフルトで開催されました。70か国から約2千800社が出展、会期中の来場者は7万8千人にのぼりました。

日本からはNTN（株）、（株）松井製作所、日立オートモティブシステムズ（株）等の企業が出展しました。また全部協賛会員の辰巳屋興業（株）も出展し、期間中約500人が同社ブースを訪れました。

4 | 統計情報

国交省統計 URL 更新済

認証・指定工場数及び新規・廃止状況（速報）

<https://www.mlit.go.jp/common/001462461.pdf>

優良認定工場数（速報）

<https://www.mlit.go.jp/common/001462453.pdf>

自販連 URL

ブランド別新車販売台数概況 2022年9月

<http://www.jada.or.jp/data/month/m-r-hanbai/m-r-brand01/>

一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

2022年9月軽四輪車新車販売台数確報

<https://www.zenkeijikyo.or.jp/statistics/4kaku-8489>

1) Windows アップデートに伴う「Web 互換品番検索システム」不通への対処方法について

10月12日のWindowsアップデート以降、「Web 互換品番検索システム」にアクセスできない現象が多く発生していることから、全部協では対処方法のご説明文書を作成いたしました。画面に「このページを表示できません」といった表示が出た場合は、下記URLをご覧になり手順通りに設定を行ってください。また、「Web 互換品番検索システム」をご利用いただいている各拠点へ対処方法を周知していただけますと幸いです。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/1347

2) 全部協オンラインセミナー第5弾を実施します

インボイス制度をテーマとした「全部協オンラインセミナー」第5弾を11月18日（金）16時～18時に実施します。詳細につきましては、近日中に組合員の皆様へご案内いたします。

3) 令和4年度「基礎統計・取引実態調査」へのご協力をお願いします

全部協は毎年恒例の「基礎統計・取引実態調査」を今年度も実施します。11月初旬にアンケート調査票を組合員の皆様へ郵送でお送りいたします。業務ご多忙のところ、誠にお手数ですが、アンケートへご回答をぜひともお願いいたします。

4) 富士通パソコンのあっせん販売を再開しました

全部協は休止していた富士通パソコンのあっせん販売を再開いたしました。

富士通との協議により、同社の EC サイト「WebMart」で取り扱っているパソコンをあっせん販売対象といたします。業務用パソコンの更新および新規導入等にご活用ください。

「WebMart」ご利用についての詳細は以下の URL をご確認ください。

◎富士通パソコンのあっせん販売について

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/1334/

5) Web 互換品番検索システムの Chrome 対応について

全部協では、現在「Web 互換品番検索システム」の Chrome 対応を進めております。完了までの間、Microsoft Edge で「互換品番検索システム」を使用するための IE モード設定方法を全部協ホームページに掲載しています。トップページ右サイドの「Edge IE モード設定手順」のアイコンをクリックして内容をご確認ください。

6) ショーワグローブ製品価格改定のお知らせ

「ZEN-bukyo モール」で販売するショーワグローブ製品は、原材料価格や物流費等各種コストの高騰に伴い、2023 年 1 月 1 日出荷分から価格を改定いたします。

詳細につきましては、販売元の（有）池田ゴム（電話・053-461-7628）にお問い合わせください。

7) 「ZEN-bukyo Tool モール」売れ筋商品ランキングをまとめました

「ZEN-bukyo Tool モール」9月の売れ筋ランキングをまとめました。同サイトで最も閲覧数の多かった商品と販売数の多かった商品をまとめています。詳細は下記の URL をご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/1362

| 6 | 全部協会議・活動日程【PDF】

全部協会議・活動日程につきましては、
下記のリンクをご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/1361

| 7 | メルマガ配信アドレス登録のお願い

このメルマガは、組合員、賛助会員の配信希望登録を頂いた、組合員企業の社員
関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。

配信のご希望がございましたら、全部協ホームページからメルマガの
配信登録をお願い致します。

http://zenbukyo.or.jp/mail_form2.html

組合員と賛助会員以外の皆さまの場合は、事務局にて確認の上
配信の取り計らいをさせていただきます。

| 8 | 付録

1) 「ZEN-bukyoTool モール」利用の Q&A

以下のリンクをご覧ください

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/652

2) デッドストック品掲載ガイドライン

以下のリンクをご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/653

3) 「ZEN-bukyoTool モール」 AI 検温飲酒チェックシステム 【PDF】

以下のリンクをご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/1307

AI 検温飲酒チェックシステム 【紹介動画】

以下のリンクをご覧ください

<https://www.youtube.com/watch?v=udRRwol8AHQ>

4) 「リパーツダイレクト」 広告 【PDF】

以下のリンクをご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/655

5) その他の広告リンク

ショーワグローブ株式会社

<http://www.showaglove.co.jp/>

メルマガ全部協プライムニュースへのお問い合わせ

本メールマガジンへのご意見、ご感想、お問い合わせ

全日本自動車部品卸商協同組合事務局

〒110-0005 東京都台東区上野 7-12-13 協和ビル 5 階

TEL : 03-5830-2566 FAX : 03-5830-2567

E-mail:jimukyoku@zenbukyo.or.jp

Copyright (C) 全部協事務局